

Vol.218



病院ホームページは

<http://www.mhi.co.jp/kobe/hospital/>

かけはし

理念

 すべては患者様と
地域社会のために

発行責任者 病院長 松本 健



歯科口腔外科のご紹介

当院の歯科口腔外科では、虫歯や歯周病、入れ歯の作成・調整などの一般歯科治療を行っているほかに、全身疾患がある患者さんへの対応や、顎関節症、舌痛症などの口腔外科疾患、全身麻酔や局所麻酔で行う口腔外科手術を行っています。口腔外科手術には、親知らずなどの難しい抜歯や、顎の骨の中にできるのう胞（膿の袋）や腫瘍の摘出、舌や歯肉にできる良性、悪性の腫瘍の切除、インプラント治療の為の骨の移植手術などがあります。



歯科口腔外科
医長 藤田 剛史

さて、皆さんは親知らずの抜歯にどのようなイメージをお持ちでしょうか？

- ・麻酔が効かずに痛かった。
- ・歯や骨を削るときに頭まで響いた。
- ・長い時間、口を開けていてしんどかった。
- ・顔が腫れた。

良い噂は聞かれないのではないのでしょうか？

もちろん、親知らずの生え方や歯根の形態、顎の中に通っている神経の走行、患者様の年齢によって、抜歯が体に与える影響は様々です。当院では難抜歯が予想される場合や抜歯に対する恐怖心が強い方には、短期入院での全身麻酔での抜歯をご提案させていただいております。



短期入院での全身麻酔の抜歯メリット

- ・抜歯時の痛みがなく、抜歯後も点滴で痛み止めや腫れ止めが使用できます。
- ・一度に複数本の抜歯ができます。
- ・抜歯後に食べやすいお食事を提供できます。
- ・手術時の出血などに速やかに対応できます。



ご入院例)

入院：水曜日午後

手術：木曜日

退院：金曜日午前



当院では年間300本以上の親知らずの抜歯を行っており、現在35%程度は全身麻酔での抜歯症例です。この割合は年々増加傾向にあります。多くの抜歯は外来通院局所麻酔で行えますが、全身麻酔での抜歯に興味がある方はお気軽にご相談下さい。

お問い合わせ先

歯科口腔外科受付

外線 078-672-2632

内線 8-63-22632



☆当院ホームページについて☆

当院ホームページのリニューアルを機に、従来、掲載が来ておりませんでした「休診」情報につきまして、新たにホームページへ掲載することといたしました。

タイムリーな情報をご提供することにより、当院ホームページが、患者様にとってより便利にご利用頂けるよう、これからも努めて参ります。是非一度、アクセス・ご覧くださいませ。

URL <http://www.mhi.co.jp/kobe/hospital/>

画面イメージ

お知らせ

クリックすると「休診・代診」情報が一覧で表示されます。

休診日	診療科	午前・午後	医師	内容	代診有無	備考
8月23日(月)	内科	午前	上田 亮介	休診	なし	
	形成外科	午前	栗水流 健二	休診	なし	
	内科	午後	松本 健	休診	なし	
8月26日(木)	内科	午前	上田 亮介	休診	なし	
	内科	午後	木下 喜光	時間変更	-	14時30分から診察開始
	形成外科	午後	藤田 剛史 黄 文蘇 高木 ひかる	休診	なし	
8月27日(金)	内科	午後	上田 亮介	休診	なし	
	歯科口腔外科	午前	藤田 剛史 黄 文蘇 高木 ひかる	時間変更	なし	10時以降休診
	内科	午前	足立 聡一郎	休診	なし	

画面例)

お知らせ⇒病院からのお知らせをクリック

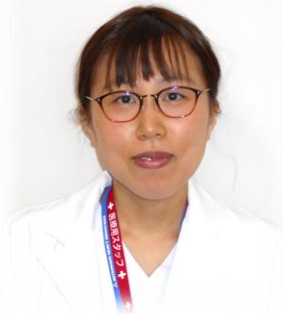
医師退職のお知らせ

栗水流 健二医師 (形成外科) は、2021年8月31日付で退職いたしました。

新任医師ご紹介



本年8月に着任しました医師をご紹介します。



内科
柴田 奈緒

専門分野
循環器内科
趣味・特技
パン屋巡り

これからの抱負

0歳と3歳の育児に奮闘しています。
丁寧な診察を心がけてがんばりますので、
宜しくお願い致します。

三菱神戸病院

「食事自慢」

9月は、行事食の紹介です。

当院では、3月のひな祭りには散らし寿司やひなあられ、7月の七夕は素麺や七夕ゼリーなど1年の行事に合わせながら、季節を感じて頂けるよう工夫しています。

特に9月は行事食も多く、敬老の日は赤飯、十五夜の日は、饅頭、お彼岸は手作りの助六寿司などを予定しています。



☆ 内容: お彼岸 (常食) ☆
助六寿司 / 秋の煮物
菊花和え / おはぎ

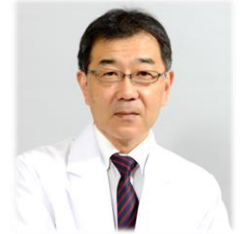
※写真は昨年提供時のものです。
食種によって、変更になる場合もございます。



64列マルチスライスX線CT



CT検査のお話



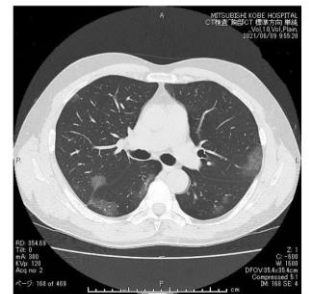
放射線科担当部長
藤田 善弘

Q CTとはどのような検査なのですか？

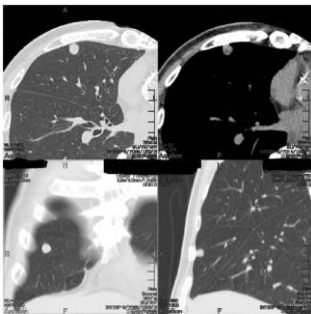
A CTとは、Computed Tomography (コンピューター断層撮影)の略です。X線を利用して、物体を透過した量をデータとして集めてコンピューターで処理することによって画像として再構成する装置です。当院で使用しているCTもマルチスライスCTといわれる短時間で広範囲の撮影ができる装置です。CTを撮影する目的は、癌などの腫瘍や肺炎などの炎症の早期発見や精密検査、手術前後の経過観察など多岐にわたります。これらの検査目的を満たすために様々な撮影方法や画像処理を駆使してより良い画像を提供できるようにしています。

Q CT検査ではどのような画像が得られるのですか？

A 造影剤を使用しない単純撮影では一度の撮影で任意の断面の観察や3D画像を得ることができます。造影剤を使用する撮影では血管や各臓器の血流を見ることができ、血管内の変化や腫瘍の鑑別診断などより多くの情報を得ることができます。



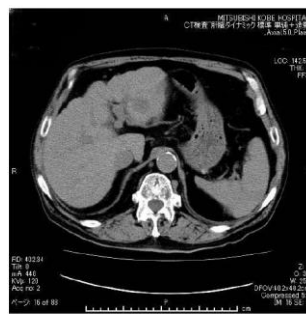
コロナ肺炎のすりガラス影



肺腫瘍の多断面画像



手指骨の3D画像



肝腫瘍の単純CT



肝腫瘍の造影CT

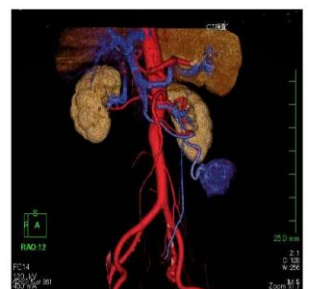
Q CT検査受けるにあたり何か問題点はありますか？

- A**
- 1) 受精卵から胎児の間は非常にX線感受性が高いので妊娠中もしくは妊娠の可能性のある方は避けたほうが良いでしょう。
 - 2) 一部の心臓ペースメーカーは本体部分にX線が当たると不具合を起こす場合があります。
 - 3) 水溶性ヨード造影剤で副作用が生じることがあります。

どんな医療行為にも必ずメリット、デメリットが生じます。しかしながらCT検査は現在の画像診断の根幹となる検査で、**病気の早期発見や治療に大きく貢献しています。**



小腸腫瘍の造影CT



造影CTによる腫瘍と血管の3D構築